

令和4年度 公社等経営評価シート
(対象期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日)

概	名称	一般社団法人宮崎県商工会議所連合会		所在地	宮崎市錦町1番10号		
	電話番号	0985-22-2161		ホームページ	http://www.miyazaki-cci.or.jp/		
要	設立年月日	昭和27年4月8日	代表者	会頭 米良 充典	県所管部・課	商工観光労働部 商工政策課	
	総出資額	0千円		県出資額	0千円	県出資比率	—
	設立目的	宮崎県内の商工業界及び県民の公正な世論を結集しその実現に努め、県内における商工会議所及び各種経済団体との緊密な連絡を促進してその機能を高揚し、総合的に本県商工業の改善発達を図るとともに、活力ある地域づくりの推進に取り組み、併せて社会一般の福祉の増進に資し、もってわが国経済の発展に寄与することを目的とする。					
	特記事項						

内容		令和2年度	令和3年度	令和4年度
①公社等のあり方見直し	①一般社団法人としての円滑な事業実施	①一般社団法人としての円滑な事業実施	①一般社団法人としての円滑な事業実施	①一般社団法人としての円滑な事業実施
	②県商工会連合会から職員1名の出向を継続	②県商工会連合会から職員1名の出向を継続	②県商工会連合会から職員1名の出向を継続	②県商工会連合会から職員1名の出向を継続
	②公社等の経営見直し	事業の見直しを検討	引き続き事業の見直しを検討	引き続き事業の見直しを検討
	財務改善	会費や負担金のあり方を検討	引き続き会費や負担金のあり方を検討	引き続き会費や負担金のあり方を検討
③関係と見直し等の	組織等適正化	組織のあり方を検討	引き続き組織のあり方を検討	引き続き組織のあり方を検討
	人的支援見直し	経営指導員向けの各種研修等への参加	引き続き経営指導員向けの各種研修等への参加	引き続き経営指導員向けの各種研修等への参加
④情報公開推進	財政支出見直し	事業の精査等による財政支出の見直しを検討	引き続き事業の精査等による財政支出の見直しを検討	引き続き事業の精査等による財政支出の見直しを検討
	ホームページでの情報公開の充実	随時実施	随時実施	随時実施

	(人)	令和3年度				令和4年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	11	0	2	9	11	0	2	9
	常勤	2	0	2	0	2	0	2	0
	非常勤	9	0	0	9	9	0	0	9
	職員数	5	1	0	4	5	1	0	4
財政支出等	(千円)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	(千円)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	県委託料	4,023	3,854	3,723	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	34,527	58,296	46,307	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	6,537	6,084	5,753	
その他の県からの支援等	0								

主な県財政支出の内容	事業名	事業内容	令和3年度	令和4年度	種別
			決算額(千円)	予算額(千円)	
①	小規模事業経営支援事業	小規模事業者等の経営改善、振興等に必要の人件費及び事業費を会議所連などに補助	17,517	24,473	補助金
②	中小企業等経営基盤強化支援事業	多様化する中小企業の相談に対応する専門家の派遣及び経営支援チームによる助言等を実施	8,207	9,521	補助金
③	みやざき元気！“地産地消”推進県民会議事務局業務委託	県内イベント情報の発信や3つの県民運動(地産地消、100万泊、中山間地域に関する県民運動)企画展の実施等	3,723	3,724	委託料
④	経営革新計画応援事業	経営革新計画承認企業の計画を実現するため、新商品開発や販路開拓に要する費用を補助する	889	7,790	補助金

実施事業	①県等への政策提言活動 ②中小企業等経営基盤強化支援事業 ③小規模事業経営支援事業 ④みやざき元気!“地産地消”推進県民会議事務局 ⑤経営革新計画応援事業 ⑥小規模事業者新事業展開等支援事業 ⑦販路開拓等事業者支援事業							
	活動指標	指標名	算式(単位)	令和3年度			令和4年度	令和5年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
		① 中小企業等への支援延件数	専門家派遣企業数+支援チーム派遣企業数+補助金企業数(件)	340.0	400.0	117.6%	340.0	340.0
	② 延研修参加者数	参加経営指導員数+参加経営・情報支援員数(人)	130.0	167.0	128.5%	130.0	130.0	
	③							
指標の設定に関する留意事項		補助金減少により、目標をR2年から「340」に変更している。						

財務状況	正味財産増減計算書 (千円)				貸借対照表 (千円)			
		令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度
	経常収益	89,842	191,119	105,087	資産	15,849	431,446	21,690
	経常費用	90,439	190,322	97,479	流動資産	15,849	431,446	21,690
	当期経常増減額	-597	796	7,608	固定資産	0	0	0
	経常外収益	0	0	0	負債	3,649	418,449	1,085
	経常外費用	0	0	0	流動負債	3,649	418,449	1,085
	当期経常外増減額	0	0	0	固定負債	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	-597	796	7,608	正味財産	12,201	12,997	20,605
	一般正味財産期首残高	12,798	12,201	12,997	指定正味財産	0	0	0
	一般正味財産期末残高	12,201	12,997	20,605	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	(うち特定資産への充当額)	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0	一般正味財産	12,201	12,997	20,605
	指定正味財産期末残高	0	0	0	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
	正味財産期末残高	12,201	12,997	20,605	(うち特定資産への充当額)	0	0	0

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名	算式(単位)	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
			目標値	実績値※	達成度(%)	目標値	目標値	
	①	正味財産比率	正味財産(千円)÷資産計(千円)×100(%)	70.0	95.0	135.7%	70.0	70.0
		※ 令和3年度 実績値の算式	(20,605千円÷21,690千円)×100(%)					
②	管理費比率	管理費(千円)÷経常費用(千円)×100(%)	25.0	15.0	140.0%	25.0	25.0	
	※ 令和3年度 実績値の算式	(28,556千円÷190,322千円)×100(%)						
	③							
指標の設定に関する留意事項								

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等自己評価	県内各商工会議所と連携し、政策提言活動や中小企業・小規模企業の経営改善・基盤強化、活力ある地域づくりに取り組んだ。活動指標については目標達成することができたが、財務指標については、新型コロナウイルス感染症対策事業の影響もあり、正味財産比率が大幅に改善を示した。しかし一過性の要因であるため、引き続き、効率的な事業運営と財政基盤の安定化を図っていく。				県所管部課二次評価	県内商工会議所の取りまとめ役として、県の施策を推進する上で欠かせない存在である。活動指標及び財務指標いずれも目標値を達成しているが、新型コロナウイルス感染症対策事業に係る一時的なものと考えられるため、より効率的な事業運営等に取り組む必要があると思われる。引き続き、効果的な活動への取組と財政基盤の強化が求められる。			
	評価 (A:良好, B:ほぼ良好, C:やや課題あり, D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	評価 (A:良好, B:ほぼ良好, C:やや課題あり, D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
		A	A	B	A		A	B	B	A
	目標達成度					公社等改革推進委員会三次評価	<p>活動内容については、中小企業への支援や経営指導員育成のための研修の開催など積極的に活動を行っており、いずれの指標も目標を達成していることから、評価できる。</p> <p>財務内容については、いずれの指標も目標を達成しており評価できるが、収入のうち、県の財政支出が占める割合が高いことから、県以外からの財源確保に引き続き取り組む必要がある。</p> <p>引き続き、県内商工会議所の取りまとめ役として、商工業者等のニーズを踏まえながら効果的な活動に取り組むことが求められる。</p>			